

各 位

燃料電池・FCH 部会 公開シンポジウム
『FCV と水素ステーションの開発動向』 開催のご案内

拝啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、一般財団法人大阪科学技術センター 燃料電池・FCH 部会では、下記の通り、公開シンポジウムを開催させていただき運びとなりました。

今回は、「FCV と水素ステーションの開発動向」をテーマに実施します。燃料電池自動車(FCV)の市場本格導入を2015年に開始する共同声明が発表され、様々な整備が進められています。関係する各機関より講師をお招きして、最新の動向についてご講演頂きます。市場への本格導入を目指し、どのような取り組みがされているのかを理解する、またとない機会かと存じますので、ぜひご参加いただけますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時: 平成25年 1月31日(木) 13:00~17:50(シンポジウム)、18:00~(交流会)

2. 場 所: 大阪科学技術センター 8階中ホール

3. 定 員: 120名

4. プログラム:

(1) 13:05-13:55

講演「水素供給インフラ構築に向けてのHySUTの取り組み」(仮)

水素供給・利用技術研究組合 技術本部長 北中正宣氏

(2) 13:55-14:45

講演「水素エネルギー社会実現に向けて～イワタニとしての取り組み～」

岩谷産業株式会社 常務執行役員・水素エネルギー部長 宮崎淳氏

(3) 15:00-15:50

講演「トヨタのFCV開発状況と市場導入に向けた取り組み」

トヨタ自動車株式会社 FC開発部 主査・担当部長 大仲英巳氏

(4) 15:50-16:40

講演「CO2 フリー水素チェーン構想について」

川崎重工業株式会社 技術開発本部 水素プロジェクト部 部長 井上健司氏

(5) 16:50-17:50

総合討議『2015 年の FCV 市場導入に向けた動向』

進行: 江口 浩一 氏(京都大学教授・燃料電池・FCH 部会 代表)

稲葉 稔 氏(同志社大学教授・燃料電池・FCH 部会 代表)

【交流会】 18:00~ 大阪科学技術センター B101号室

5. 主 催: (一財)大阪科学技術センター 燃料電池・FCH 部会

6. 協賛(予定):

(一社)エネルギー・資源学会、(公社)化学工学会関西支部、(公社)化学工学会エネルギー部会、

(一社)近畿化学協会、(公社)電気化学会関西支部、(公社)電気化学会電池技術委員会、

(一社)日本電機工業会、燃料電池開発情報センター、燃料電池実用化推進協議会

7. 参加費:

○シンポジウム参加費:

・OSTEC 賛助会員および研究会等会員、協賛団体会員:(企業)10,000 円、(大学・公的研究機関)5,000 円

・その他一般参加:15,000 円

・燃料電池・FCH 部会 会員・会員企業:無料

○交流会参加費: 3,000 円(燃料電池・FCH 部会 会員・会員企業:無料)

8. 申込み方法

1月24日(木)迄にご出欠について、必要事項(会社・機関名、所属・役職名、貴名、会員資格)と共に、
E-mail で御連絡いただくか、もしくは下記FAX用紙にご記入の上ご返送下さい。

※E-mail の宛先 oura@ostec.or.jp (大浦行)

9. お問い合わせ先

(一財)大阪科学技術センター 技術振興部 増山 (大浦)

E-mail: masuyama@ostec.or.jp TEL:06-6443-5320 FAX:06-6443-5319

◆大阪科学技術センター(〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-8-4)



(一財)大阪科学技術センター 技術振興部

燃料電池・FCH 部会 事務局 大浦行

FAX:06-6443-5319 TEL:06-6443-5320

締切日 1月24日(木)

燃料電池・FCH部会 公開シンポジウム「FCVと水素ステーションの開発動向」

参加申込書

参加されるものに○印を記入下さい。		申込区分	該当する区分に○印を記入下さい。
シンポジウム()・交流会()			1. 燃料電池・FCH部会会員、会員企業() 2. OSTEC賛助会員または研究会等会員() 3. 協賛団体会員() 4. その他一般参加()
フリガナ		研究会等名 協賛機関名	上記区分1・4以外の方は名称を記入下さい。
氏名			
会社・機関名			
所属・役職名			
ご連絡先	TEL:	FAX:	
	E-mail:		
通信欄			